

## 2016.5.8 礼拝メッセージ要約

取税人のかしらザアカイは、イエス様に出会って変えられた。取税人は当時の社会では遊女と同等の扱いを受け、最も罪深い者の一人とされていた。取税人であったがゆえに人々から軽蔑され、嫌われていたザアカイは、まさかイエス様が自分のような者に声をかけて下さるとは思ってもいなかった。

いちじく桑の木に登ってイエス様が通り過ぎるのを待っていたザアカイに、イエス様は立ち止まって、「ザアカイ」と呼ばれた。人々から名前と呼ばれることもなかったザアカイの驚きと喜びはいかほどだったのだろうか。しかもイエス様は、「きょうは、あなたの家に泊まることにしてある。」と言われたのだ！

ザアカイは大喜びでイエス様を自分の家に迎えた。ザアカイはイエス様に「財産の半分を貧しい人に施し、騙し取った物は4倍にして返します。」と宣言した。ザアカイはイエス様の愛に触れられて変えられたのである。

決して自分の力では自分を変えることができなかつた、罪深い生活から抜け出すことができなかつたザアカイだったが、イエス様に出会って、その愛に触れられて変えられた。

イエス様の愛に触れられる時、どんな人も変えられる。イエス様はどんな人も変えることができる、救うことができるお方である。イエス様は十字架でご自分のいのちを与えるほどに私たちを愛して下さった。

これ以上に大きな愛はどこにもない。このすばらしいイエス様の愛の中、イエス様と共に歩むことができるとは何と幸いなことだろうか。